

議会は「問い続けて」
います

私たちの貴重な財産活かす？



セビアン跡地



旧小川消防署



旧上野台中学校

町の中心。
大切に使って
ほしいが。



不審者が
入らないか
心配。



間もなく廃校か
ら2年。
いつ決まるの？



■主な町有地の広さ

場所名	広さ
東上線北側町有地 (セビアン跡地)	約 8,800 m ²
旧下里分校	約 4,800 m ²
旧第1風の子学童保育	約 200 m ²
旧国際交流館	約 1,350 m ²
旧上野台中学校	約 2万 7,600 m ²
旧小川消防署	約 3,050 m ²

議会では活発な議論が続いています

主な質疑

**請負契約変更の
中身は**
問 小川小学校体育館耐震工事の契約を変更し、追加工事を行なうところは、耐震補強工事を発注する前に、老朽化している部分の発見ができたのか。
答 問柱の塗装、アリーナ床の新規ウレタン塗装、屋根の破風板撤去と新設です。工事の目的は「耐震」でしたが、内壁などをはがして工事を進める中で、劣化が思った以上に進んでいました。子どもたちの安全を図るとして追加しました。
問 過去にも契約変更

- 問** 上野台中学校の利用は。
答 庁内関係課で検討委員会等を設置し、地元の意見を聞きながら町として判断します。
(平成 21 年 12 月議会より)
- 問** 下里分校の廃校後の活用は。
答 現時点では決まっていません。今後、政策会議等で方針の決定を図っていきます。
- 問** 下里分校は、*フィルムコミッションや*グリーン・ツーリズムなど、地域活性化や観光振興を考慮しては。
答 選択肢の1つとして検討します。
- 問** 消防署移転後の跡地の活用は、中央保育園跡地と一体化した活用がより効果的である。商工会館の設置は。
答 保育園跡地には風の子学童クラブが移転するため、一体化した活用は考えていません。活用方法は現時点では未定。最善の策を考えます。
(平成 22 年 12 月議会より)

これまでの議会での主なやりとり

問 上野台中学校、下里分校、小川消防署、第1風の子学童保育の跡地など、町の抱える財産をどう活用していくのかが見えないが。
答 上野台中学校、下里分校の活用等については、現在、財政健全化検討チームなどで、今年度内の取りまとめに向けて検討中です。
また、他の施設や土地についても、活用に係る費用対効果を十分に勘案し、売却や貸付等による歳入確保も視野に入れ、適切に判断していきます。



すたむちゃんのひとコマ

*財政健全化検討チームとは…町長の指示により、事務事業の「選択と集中」を図り、歳出削減と自主財源の確保の方策を提言する。財政の健全化を進めるために設置されたもので、具体的には、各課の事務事業を分析・検討するほか、公共施設の統廃合や町有地の有効活用や売却、貸出など検討し、財政状況の改善を図ることを目的とする。

今議会でのやりとり

今定例会は、小川町立小川小学校管理棟、屋内運動場ほかの耐震補強工事の追加による請負変更、平成 24 年度の各会計補正予算と教育委員会の人事案件など 7 議案を審議し、すべて承認・可決・同意しました。なお、一般質問には 10 人が登壇し、町当局と真剣なやりとりを行ないました。